
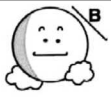

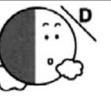











江戸川区 中小企業の景況

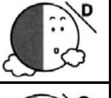


調査対象 製造業 197 社 小売業 94 社
 サービス業 70 社 建設業 62 社
 調査方法 面接聴取法
 調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会
 分析作成 (株) サーベイリサーチセンター

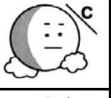
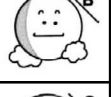

2019年7～9月期(2019年9月上旬調査)

	大きく上昇	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降	大きく下降
							
	好調 ←			普通	→ 不調		
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下

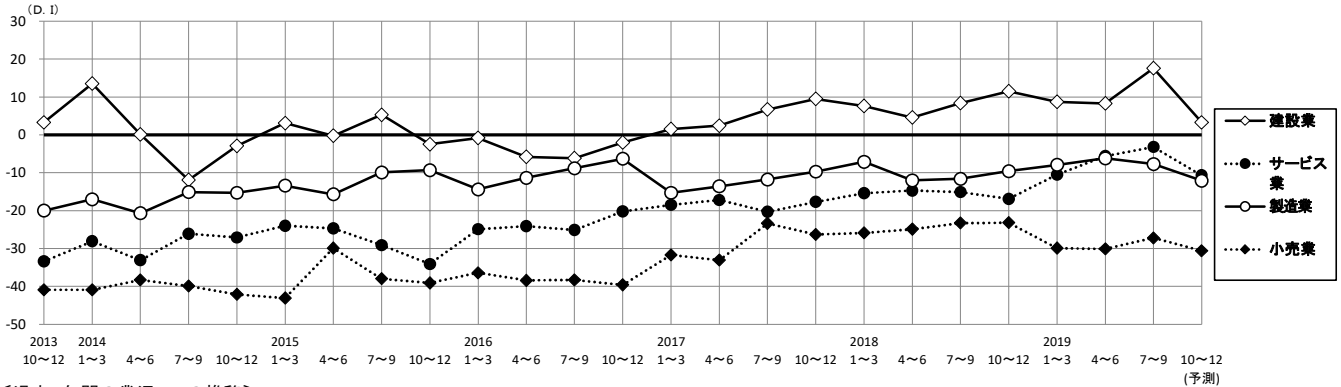
製造業	前期		<p>業況は前期並の悪化幅で推移しました。売上額、受注残、収益はともに減少幅がわずかに拡大しました。価格面では、販売価格は横這いで推移しましたが、原材料価格は上昇が幾分弱まりました。原材料在庫数量は適正範囲が続きました。</p> <p>来期の業況は幾分悪化が強まると見込んでいます。売上額、受注残、収益はともに今期並の減少幅で推移すると予想しています。</p>
	今期		
	来期		

小売業	前期		<p>業況は悪化幅が幾分縮小しました。売上額と収益はともに減少幅が若干拡大しました。価格面では、販売価格は幾分上昇が強まり、仕入価格は前期並の上昇幅で推移しました。</p> <p>来期の業況は悪化幅が幾分拡大すると見込んでいます。売上額は今期並の減少幅が続きますが、収益は若干減少が強まると予想しています。</p>
	今期		
	来期		

サービス業	前期		<p>業況は悪化幅が幾分縮小し明るさが見えてきました。売上額は水面下ながらかなり改善しましたが、収益は前期同様の減少幅で推移しました。価格面では、料金価格は持ち直してわずかにプラスに転じましたが、材料価格は前期同様の上昇幅が続きました。</p> <p>来期の業況は良化の兆しが見えたものの再び悪化傾向が強まると見えています。売上額はやや減少を強め、収益は減少幅が大きく拡大すると予想しています。</p>
	今期		
	来期		

建設業	前期		<p>業況は良好感が大きく強まりました。売上額は増加傾向が多少強まりましたが、受注残は増加傾向がわずかに弱まりました。施工高は前期並の増勢が続き、収益は増勢が弱まり一服しました。価格面では、請負価格はほぼ横這いで推移しましたが、材料価格はわずかに上昇が強まりました。</p> <p>来期の業況は良好感が大きく後退すると見えています。売上額、受注残、施工高、収益はともに増加から減少に大きく転じると予想しています。</p>
	今期		
	来期		

江戸川区の中小企業／業種別景況の推移



【過去5年間の業況D.I.の推移】 ※(D.I.=「増加回答値」-「減少回答値」)

	2013 10~12	2014 1~3	4~6	7~9	10~12	2015 1~3	4~6	7~9	10~12	2016 1~3	4~6	7~9	10~12	2017 1~3	4~6	7~9	10~12	2018 1~3	4~6	7~9	10~12	2019 1~3	4~6	7~9	10~12 (予測)
製 造 業	-20.0	-17.0	-20.7	-15.1	-15.3	-13.4	-15.7	-9.9	-9.3	-14.4	-11.3	-8.8	-6.3	-15.3	-13.6	-11.8	-9.7	-7.1	-12.0	-11.6	-9.6	-7.9	-6.2	-7.7	-12.1
小 売 業	-40.9	-40.9	-38.3	-39.9	-42.1	-43.1	-29.9	-38.0	-39.1	-36.4	-38.4	-38.3	-39.6	-31.7	-33.1	-23.4	-26.3	-25.9	-24.9	-23.3	-23.2	-29.9	-30.1	-27.2	-30.6
サ ー ビ ス 業	-33.4	-28.1	-33.1	-26.1	-27.1	-24.0	-24.7	-29.1	-34.1	-24.9	-24.1	-25.1	-20.2	-18.5	-17.2	-20.3	-17.7	-15.4	-14.7	-15.1	-16.9	-10.5	-5.6	-3.2	-10.7
建 設 業	3.3	13.5	0.1	-11.9	-2.9	3.1	-0.2	5.3	-2.5	-0.8	-5.8	-6.2	-2.0	1.5	2.4	6.7	9.5	7.6	4.6	8.4	11.5	8.7	8.3	17.6	3.3

経営者から寄せられた声（2019年7～9月）

【景況全般について】

- ・景気は一段落している。(製造業)
- ・受注が安定しており、また、来期の予算取りなどの見積もり依頼も多く、業況は良好である。(建設業)
- ・9月で閉校するカルチャーがいくつかあるなど、カルチャー業界全体が依然として良くない。(生活関連サービス業、娯楽業)

【経営上の課題について】

- ・高齢による退職が5年以内に見込まれているため、継続した求人が必要なため、新入社員の定着を図るべく努力中である。また、中途採用でなく、新卒の求人にも着手している。(建設業)
- ・仕事の依頼はあるが、作業員が少ないため受けることができない。また、建設業は日給制であり、あまり休みが多くなると従業員が生活できなくなるので苦慮している。(建設業)
- ・最新の機材を整えることで、スピードアップによる労働時間の短縮を図り、労働コストの削減に取り組むたいが、初期投資に見合うだけの効果が出るかとこの足を踏み、なかなか着手できない。(学術研究、専門・技術サービス業)

【受注・売上・単価・仕事量について】

- ・9月に入って少しずつ注文が増えてきたので期待している。(製造業)
- ・消費税増税の絡みなのか、改築・リフォーム工事が増えている。(建設業)
- ・梅雨が長かった為、体調を壊す方が多く来院数は昨年度より増えた。ただし、8月中旬から9月中旬は気候が安定してきたため来院数は落ちこんだ。(医療、福祉)

【経営改善等に向けての取組み】

- ・過去のお客さんにも営業をかけた小さい仕事でも受注できるようにしている。(製造業)
- ・新しい試み(安売りでなく消費者が喜ぶと思われること)を一つではなく幾つか取り組む。(不動産業、物品賃貸業)
- ・多様化する広告媒体も利用している。将来的には費用対効果を考慮し学校訪問や紙媒体での広告は縮小させ、電子媒体のみで展開を行っていく予定である。(教育、学習支援業)

江戸川区の企業倒産動向（2019年7～9月）

江戸川区の企業倒産動向

2019年7～9月期の江戸川区の倒産件数は、前期比11.8%減の15件(前期17件)、負債総額は同68.9%増の22億20百万円(同13億14百万円)でした。

業種別にみると、件数では卸売業が5件で最も多くなりました。負債総額も卸売業が16億35百万円で最も多く、次いで建設業が3億35百万円でした。

	(単位：件・百万円)					
	前年同期 2018年7～9月		前 期 2019年4～6月		今 期 2019年7～9月	
	件 数	負債総額	件 数	負債総額	件 数	負債総額
製 造 業	0	0	2	330	1	20
卸 売 業	1	10	3	470	5	1,635
小 売 業	0	0	4	280	1	40
サ ー ビ ス 業	1	20	3	50	1	10
建 設 業	5	155	4	134	2	335
不 動 産 業	0	0	0	0	0	0
情 報 通 信 業・運 輸 業	0	0	1	50	2	100
宿 泊 業、飲 食 サ ー ビ ス 業	2	36	0	0	2	30
そ の 他	1	16	0	0	1	50
合 計	10	237	17	1,314	15	2,220

江戸川区 生活振興部 産業振興課 計画係

TEL:03-5662-0525(直通) FAX:03-5662-0812